



上地 玲子 さん

REIKO KAMIJI

山陽学園大学総合人間学部  
生活心理学科講師

## 子どもの可能性を信じて 母として今 してあげられること

『学ぶことの喜び』を多くの子ども達に知って欲しい。  
子どもの可能性を伸ばすために勉強がしやすい環境を整えてあげることの大切さ。

『知育いすデスク』の開発は「子どもが一人で集中して勉強するのはとても難しいこと。落ち着きがない子どもに困っている親や先生はたくさんいるはずなのに、それを解決してくれる学習デスクが見つからない。」という一人の女性の経験から始まりました。

その裏にあったのは、娘である華蓮（かれん）ちゃんが少しでも学びやすい環境を整えてあげたいという母親としての想いからだったと、上地玲子さんは言います。

上地さんの娘、華蓮（かれん）ちゃんにはダウン症という障がいがあるため、先天的に筋力が弱く、一人で長く姿勢を保つことが困難です。学習すること事態が難しかった状況で、「せめて自分の名前くらいは、書けるようになって欲しい」と当時3歳だった華蓮ちゃんのために、上地さんは立ち上がりました。

を探すことに。しかしいろいろなメーカーの商品を検討してみるも、思うようなものには出逢えませんでした。子どもに集中してもらうには、気を散らせる要素をできるだけなくすることが重要。「そのためには例えば、パーティション（ついたて）が付いたデスクが必要なんです。それも場合によって、取り付けたり外したりできなければいけない。でも、パーティション（ついたて）がネジで固定されているものは、取り外すのが本当に手間なので、着脱が可能なものが「必要です」。思い描く机がない現実にも上地さんはあきらめませんでした。娘のために必要だと思っいるものがないのであれば、自分が作るしかない、と覚悟を決めてからはとにかく前に進むのみ。制作を協力してくれる家具メーカーさん必死に探していたところ、あるHPの片隅にあった特注イスの情報が上地さんの目に止まりました。

それは「横山工房」の社長である横山敬一さんが昔、ダウン症である自身の甥のために特注したイスです。横山さんもその経験から、いつか他にも同じ様な悩みを抱える方々の役に立つかもしれないと考え、HPへの掲載をしていたのです。

「これで道が開けるかもしれない！」。運命の出会いをした上地さんは自ら完成イメージ図を描き、横山さんのものを訪ねます。「最初に上地さんから完成イメージ図を見せてもらった時には、正直、夢物語だと思いましたが。その時の状況を思い出して、横山さんは言います。しかし、上地さんの熱意に心打たれ、共に理想の学習机の制作を目指したのでした。

とはいえ、いままでなかったものを作る作業ですから、なかなか思うように進みません。また仕事と子育てを両立させながら、制作への時間を捻出することは非常に大変だっ

たといいます。しかし、念願の学習机はついに完成を迎えます。それは横山さんとの出会いから約3ヶ月後の今年の4月のことでした。

実際に華蓮ちゃんに使用してもらいながら改善箇所を直すことを繰り返し、そして、現在の「知育いすデスク」がうまれました。以前は5分と同じ姿勢で座ることが難しかった華蓮ちゃんですが、いまでは30分以上も集中を切らさず、机に向うことができるようになった華蓮ちゃんの様子を見ているうちに、学ぶことを楽しめる喜びをもっと多くの人に広めたい、と思うようになっていきました。同じような悩みを抱えている保護者の方々の不安感や負担を減らし、また障がいがある子ども障がいがない子どもでも共に、学ぶことの素晴らしさを実感して欲しいと上地さんは話してくださいました。

### 知育いすデスク 集中力UPの秘密



**知育いす**  
足が地面に付くと、子どもは遊んでしまうので、足置き台と横板で足をしっかり支えます。足置き台の高さは自由に調整可能。座面と背もたれ部分がマジックテープ式になっているため、自由に取り外して洗うことができます。

1 前面のパーティションを開くと、二人ともトンネルの中にいるよう。大人に注意が集まり、指導効果が上がります。

2 横から指導したい時は、両サイドのついたてを開ければ、子どもの手を取りながら文字指導をする時などに便利です。

3 自分で勉強するときには、横と前面に囲いをつけることで、子どもから見える視界を制限して集中力を高めます。

・知育デスク	…84,000円(税込)	4点セット特別価格 190,000円(税込) ▼ 170,000円(税込)
・知育いす	…64,000円(税込)	
・知育パーティション	…22,000円(税込)	
・知育いす用天板	…20,000円(税込)	

株式会社 横山工房  
〒702-8004 岡山市中区江並313-21  
TEL.086-277-3739  
E-mail. cidesk@live.jp